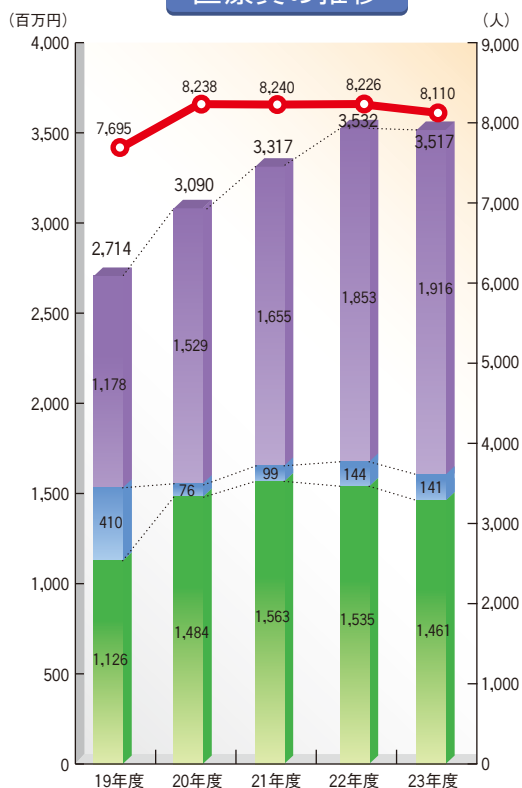


岩 舟 町

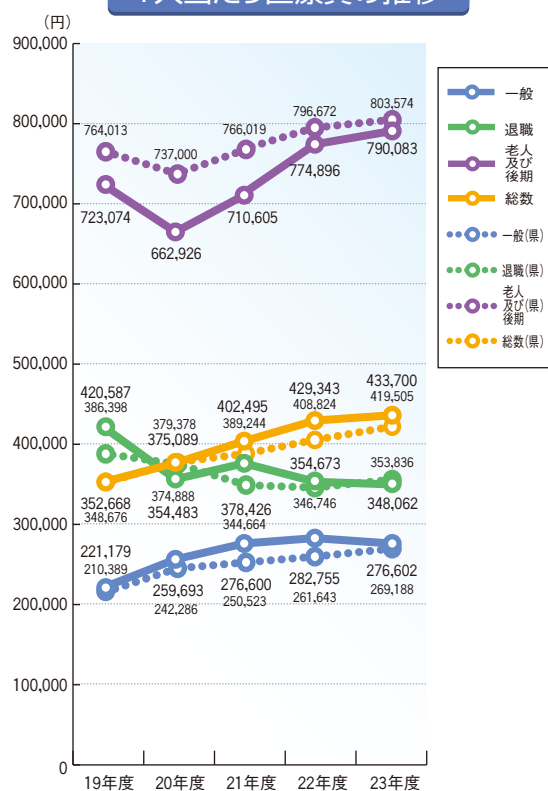
岩 舟 町



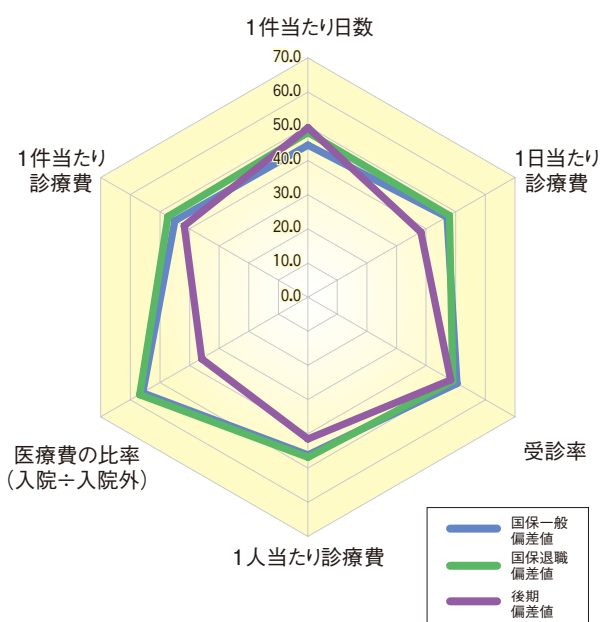
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

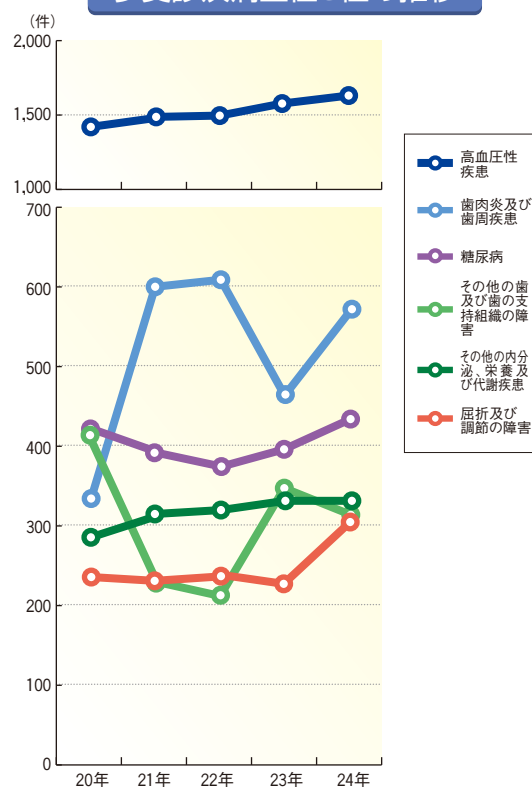


平成23年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

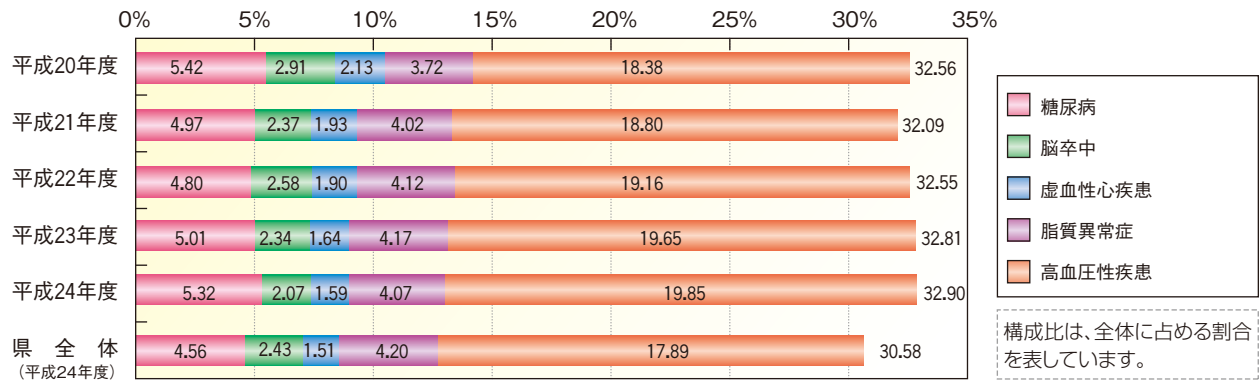


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

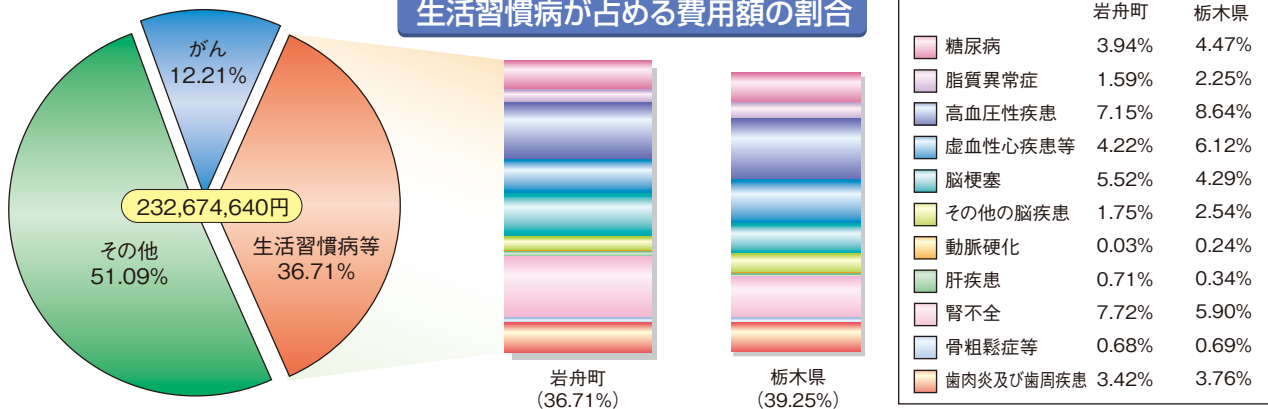
多受診疾病上位6位の推移



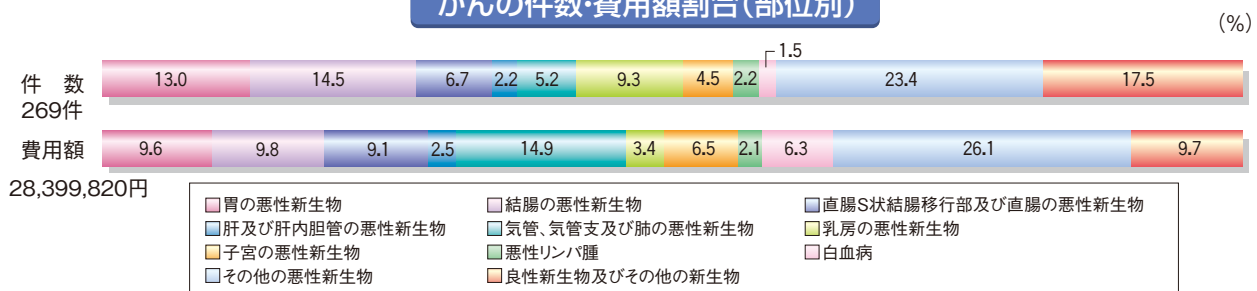
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



岩舟町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,460,735千円(95.1%)、退職140,617千円(97.9%)、後期1,915,952千円(103.4%)で、全体では3,517,304円(99.6%)とほぼ変化はない。()は前年度との比較。
平成23年度平均被保険者数は8,110人で、内訳は一般5,281人、退職404人、後期2,425人である。前年度と比較すると全体で98.6%と減少している。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は433,700円(4,357円増)、一般は276,602円(6,153円減)、退職は348,062円(6,611円減)、後期は790,083円(15,187円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、後期がすべての諸率で平均を下回る低い偏差値となっているが、一般と退職で医療費の比率が平均を上回る高い偏差値の諸率となっている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位屈折及び調節の障害で、中でも3位の糖尿病は、平成22年より件数、費用額とも増加傾向にある。4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は、費用額が減少しているものの、件数は年々増加傾向にある。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、5疾病が占める割合は過去5年で最も高く、中でも高血圧性疾患は年々増加しており、平成20年と比べ1.1倍になっている。

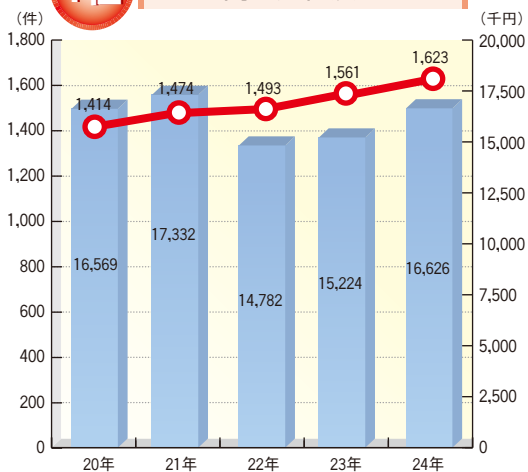
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が232,674,640円で、がんが12.21%、生活習慣病関連が36.71%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、腎不全7.72%、高血圧性疾患7.15%、脳梗塞5.52%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では結腸の悪性新生物、費用額では気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

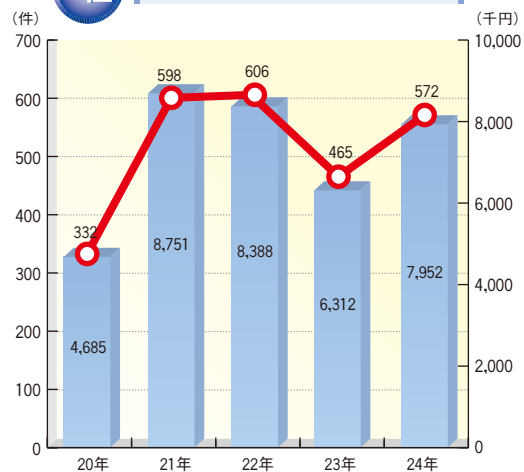
1位

高血圧性疾患



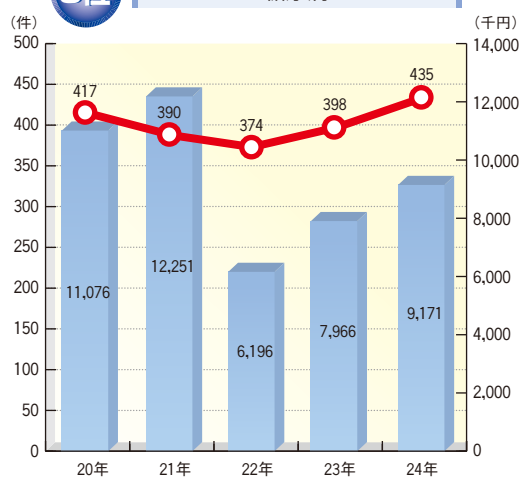
2位

歯肉炎及び歯周疾患



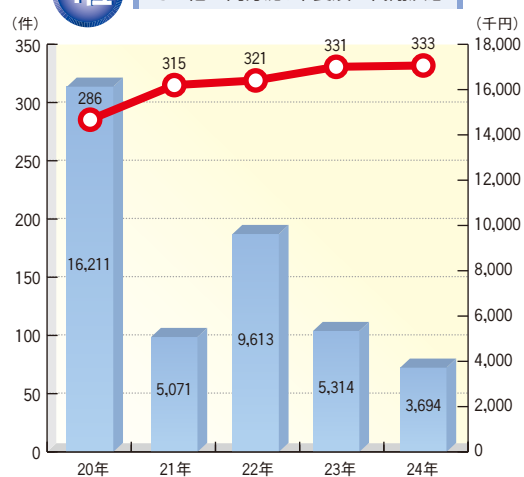
3位

糖尿病



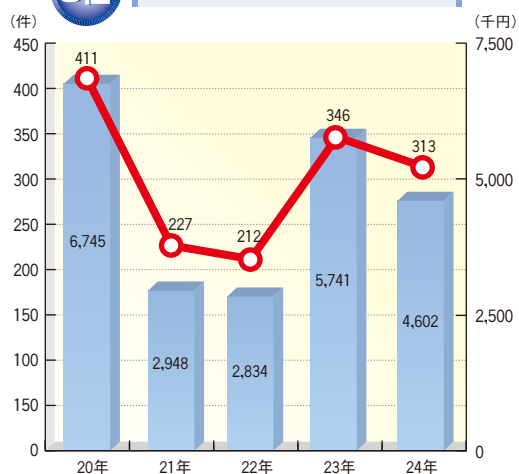
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位

屈折及び調節の障害

